

長江 (1981)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 138分

初公開日 1981/11/07

公開情報 東宝

【解説】

歌手のさだまさしが製作・構成・音楽・監督・出演を果たしたドキュメンタリー作品。脚本は長野広生と菊池昭典、演出は徳安恂が務め、市川崑が総監修を務めている。映画はヒットしたものの製作費がかかりすぎ、さだは三十億円近い借金を抱えることになるが、数多くのコンサートをこなすことで完済したという。

祖父母が出会った中国に興味を持ったさだまさしは、長江の「最初の一滴」を撮影することを決意。長江の流れに沿ってさかのぼり、中国の街、人、風景そして歴史をフィルムに記録していく。二年にわたる長期ロケにより歴史的に価値のある映像が撮影されるのだったが…。

【クレジット】

監督	さだまさし
演出	徳安恂
総監修	市川崑
製作	さだまさし
製作総指揮	佐田雅人
プロデューサー	さだ繁理 堀内博周
構成	徳安恂 さだまさし 原一男
脚本	長野広生 菊池昭典
撮影	根本幸孝 木村公明 吉田耕司 並川清 東原三郎
編集	亀田左
作詞	さだまさし
作曲	さだまさし
音楽	さだまさし 服部克久 渡辺俊幸
歌	さだまさし

allcinema

ナレーション 宮口精二
出演 さだまさし